

やさしさ織りなす SAPPORO

やさしいまち

2022. 7 No.250



特集 「支援する」

困難を抱えた子ども・家庭への支援

社協の「S」と札幌市民の「J」を組み合わせ、「ハート」をモチーフに、心の糸を紡ぐ社協のネットワークが、やさしく包む生地(札幌のまちの基盤の目)をつくりだす様子を表しています。

高さ100メートルの
大迫力!

#おさんぽまもりん

#厚別区 北海道百年記念塔

まもりん
ツイッター
更新中!



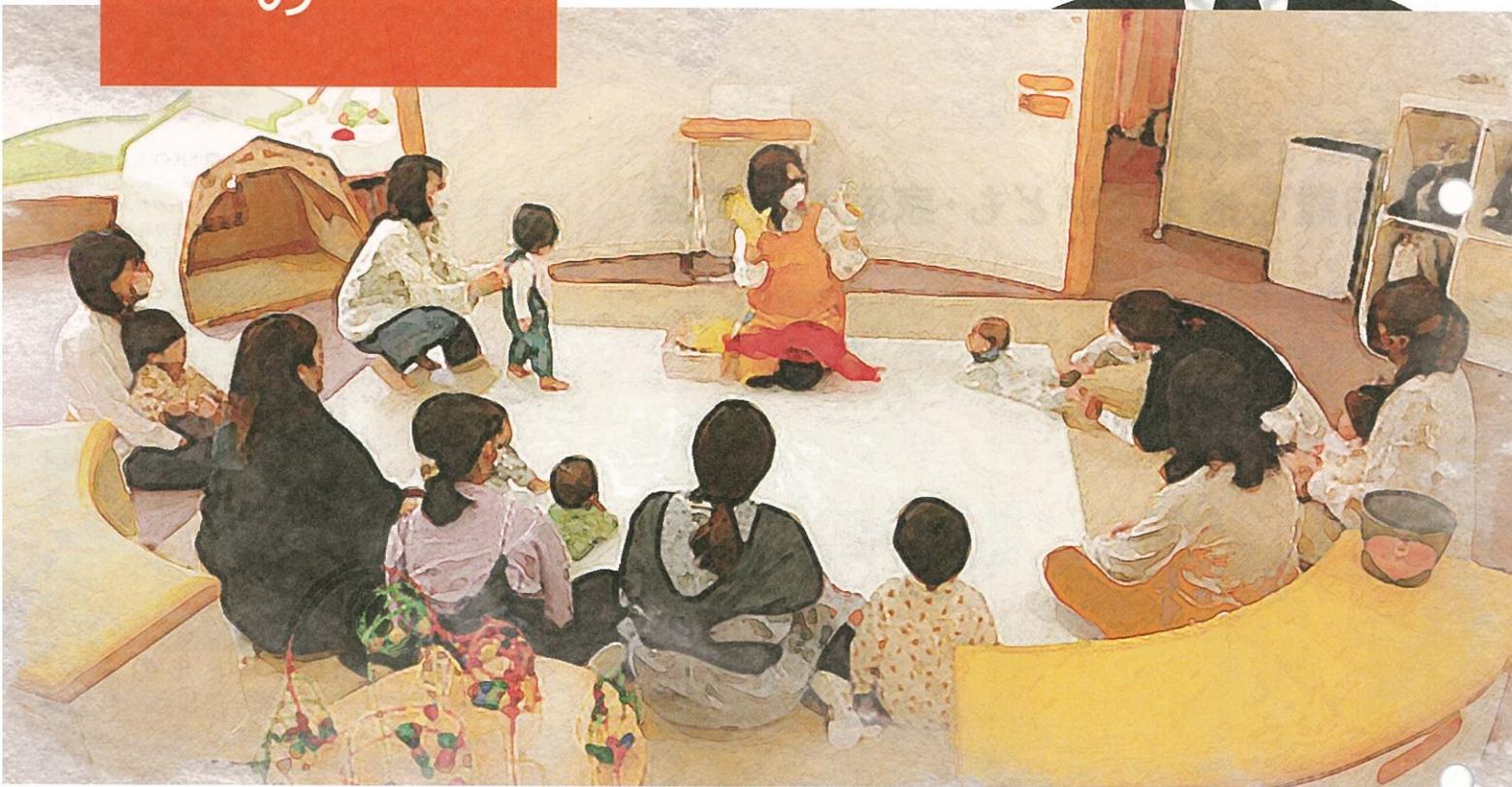
支援する 困難を抱えた 子ども・家庭への 支援

特集 支援する

札幌市子ども未来局

やまもと たけはる

局長 山本 健晴氏



子育てサロンの様子

札幌市における児童虐待防止の取組

令和元年6月、札幌市において母親とその交際相手からの暴力により、2歳女児が衰弱死するという大変痛ましい事案が発生してから今年で3年が経ちました。

平成21年からの10年の間で、札幌市における死亡・重大事例の検証は当該事案で4回目であったことから、この事案の検証報告書には、有識者の方たちからの以下のような厳しい言葉で結ばれていました。

「札幌市は、これまでの死亡事例等から本気で学ぶつもりがあるのか。市民の困難を共感的に洞察し、協働の文化を持つ組織になる必要性を、本気で感じているのか。市政のあり方そのものが問われている。」

私たちはこの言葉を非常に重く受け止め、関係部署が徹底的に業務の見直しをおこない、児童虐待防止、早期発見のための各種取組を実施してきました。その結果、子ども未来局や各区において職員増を図るなどの組織体制の強化、関係部局間の連携強化のためのシステム構築など様々な取組を進めることができたものと考えております。さらに、これらの取組状況に対して外部の専門家による評価を受け、取組の方向性についての見直しを図るなど、現在も全職員が一丸となって継続的に児童虐待防止の取組を進めているところです。

しかし一方、児童相談所や区の家庭児童相談室に寄せられる児童虐待通告をはじめとした相談件数は、年々深刻化しております。私たちは、2歳の女の子の尊い命が失われたという事を決して風化させずに、今後も児童虐待防止対策において、



関係機関と綿密に情報共有を図りながら、子どもの命を守ることを最優先に考え業務に当たってまいります。

子ども・家庭への支援

子どもたち一人一人には、安心して生活し、愛情を持って育まれ、自分らしくのびのびと成長する権利があります。そして、大人は、子どもの気持ちを十分に受け止め、ともに考え、支えていく責任があります。ただ、そんな子どもを支えるべき大人たちも、時には悩みを抱えたり、誰かに話を聞いてほしい時がきっとあると思います。そんな時、気軽に相談できる方法がある、ほっと休める場所がある、そんな支えも必要です。

札幌市では、各区役所などに設置している「こそだてインフォメーション」や区保育・子育て支援センター「ちあふる」での子育て相談のほか、24時間365日受け付けている子ども安心ホットライン、市内約300か所での子育てサロンの開催など、様々な子育て支援策を展開していますので、子育て中のみなさまには、ぜひ、お気軽にご利用いただければと思っています。

ここからは、札幌市が実施している事業について少し詳しく説明いたします。



里親制度説明の様子

里親制度の推進について

「里親さんとこの前動物園に行ってきた。シロクマを見たりみんなでご飯を食べたり、とても楽しかった」、「赤ちゃんが我が家にやってきました。夜中のおむつ交換や授乳など体力的にきつく感じることもありますが、とても可愛くて優しい気持ちにさせてくれます」、「里親さんの家で充実した高校生活を送ることができました。今は保育士を目指して勉強中です」これらは、実際に里親家庭で聞かれたエピソードです。

日本では従来、家族と暮らすことができない子どもは施設で育てることが一般的でした。しかし近年になり子どもの頃、特に愛着形成に重要な時期である乳幼児期は家庭の中で特定の大人と関わることが大切であることが改めて認識され、

平成28年の児童福祉法改正により改めて里親制度の推進が規定されました。

現在、札幌市では約350世帯の里親家庭が登録されていますが、このような背景の下、まだまだ里親家庭は足りていません。里親制度を推進するためには多くの方に関心を持つてもらい里親の担い手を増やす必要があります。また、受け入れる子どもの年齢や期間、これまで育ってきた家庭環境など子どもの状況は様々であり、一人ひとりに合わせた対応が求められるため、里親となった後も継続的な支援が必要です。

こうした背景から札幌市では、里親の大切さや必要性を広く周知するとともに研修や家庭訪問等、総合的な里親支援を行う「フォスタークリング機関」を令和4年度は市内3か所に設置し、児童相談所とともに包括的な里親支援を行っています。さらに、里親自らが運営する「特定非営利活動法人 札幌市里親会」や、児童福祉施設等に配置される「里親支援専門相談員」が、それぞれ専門性を活かし里親支援にあたっています。

子ども達にとってどのような生活が最善であるかを考えることは、里親制度を考える上でとても重要です。子どもと里親を軸として、各関係機関がチームとなり伴走型の支援を行うことができるよう、日々、取り組んでいます。

これから

最後に、札幌市は、子どもの笑顔が輝き、社会全体で子どもと子育て世帯を支えている、そんなまちであります。しかし昨今は、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているヤングケアラーへの対応の課題や、新型コロナウイルス感染症拡大影響の長期化による子育て世帯の孤立の懸念など、子どもや子育て世帯を取り巻く状況は日々、新たな課題に直面しています。今後も札幌市では、多岐にわたる課題やニーズを的確にとらえ各種施策を着実に実施して参ります。この場をお借りして、地域のみなさまにも、子どもや子育て世帯へのあたたかいご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

お問い合わせ

札幌市 子ども未来局 子ども育成部子ども企画課
札幌市中央区南1条東1丁目大通バスセンタービル1号館3階
TEL:011-211-2982
FAX:011-211-2943



HPはこちら

ふくしを紡ぐ

里親を支援しています

～子どもの安心・安全のために～

NPO法人 札幌市里親会 にしの きょういち
事務局長 西野 恭一氏



里親ってどんな人

100人の子どもがいれば育ち方も100通りあります。里親になって約20年、合わせると30人ほどの子ども達と生活してきましたが、改めてそのようなことを実感しています。喜びも大変さも沢山経験してきました。

私を含めて、ほとんどの里親は子どもの養育の専門家ではありません。里親となるための条件はいくつかありますが、子どもに対する愛情を持ち、適切な知識により子どもを育てることがとても大切であり、里親となる方の年齢や職業、家族構成など実にさまざまです。

里親の悩み

どのような里親家庭で生活することが最善であるのか。子どもの立場からすると色々な里親がいる方が望ましいでしょう。その一方で、里親が抱える悩みは子ども自身の問題から家庭内全般で生じる問題まで際限がありません。また子どもと離れる時には計り知れない喪失感も経験します。

それでいて、里親には子どもを守るために守秘義務が課せられています。友人や知人に気軽に相談できないことで想像以上の辛さを味わうこともあります。



宿泊研修・交流会の様子(定山渓)

里親へのサポート

NPO法人札幌市里親会は、定期的にサロン活動を開催し、里親でしか解り得ないことなどを里親同士が共感したり、養育のヒントが得られる機会を提供したりしてい

ます（里親同士の話は守秘義務により守られています）。また、「里親メンター」と呼ばれる経験豊かな里親が傾聴・相談などに取り組んでいます。その他、宿泊交流会や日帰りレクなどの里親家族同士の親睦活動を実施したり、入進学のお祝いや高校卒業時などの経済的支援などを行ったりしています。

その他の札幌市での里親支援を紹介します。

まず、児童養護施設などでは里親支援の専門家を配置して専門的視点からのアドバイスが受けられる体制を整えています。次に、里親養育包括支援事業（フォスターイング機関）という、里親の募集から研修、家庭訪問等の支援を一貫して行う事業を市内3法人が特色を持ち実施しています（（社福）常德会：地域全般の支援、（社福）北翔会：乳幼児に特化した支援、（社福）麦の子会：障がい児に特化した支援）。また、里親の休息のため、子どもを短期間預けるレスパイト事業も拡充するなど、里親が安心して子どもを養育できるような支援に大変感謝しております。

おわりに

さまざまな経験をしながら成長していく子ども達をこれからも応援していきたいと思っています。いろいろな事情で親と暮らすことが出来ない子ども達が、一人でも多く里親家庭で健やかに暮らすことができるよう、多くの方々が里親登録されることを心よりお願い申し上げます。詳しい情報は児童相談所やNPO法人札幌市里親会にお尋ねください。どうぞ皆様のお力を貸しください！！



お問い合わせ

NPO法人 札幌市里親会
札幌市中央区北7条西26丁目1-1
札幌市児童福祉総合センター内
TEL:011-622-8614
FAX:011-622-8701

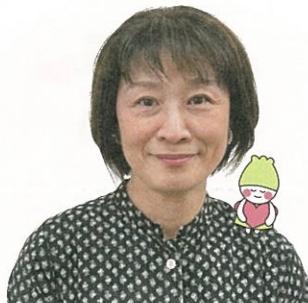


HPはこちら

ふくしを紡ぐ

ひとり親世帯に寄り添った支援 ～札母連の活動から～

公益社団法人 札幌母子寡婦福祉連合会
理事長 やはら きょうこ
箭原 恒子氏



札母連とは

札母連は、札幌市内の母子家庭等及び寡婦に対しその生活の安定と向上のために必要な事業を行い、母子寡婦の福祉の増進に寄与する為、昭和29年に創立された当事者による団体です。親団体である全国母子寡婦福祉団体協議会は、戦争未亡人が子供を抱え、懸命に生き抜くため自らの力をもって結成された組織であり、一貫して母子家庭の生活の安定と向上のために必要な事業を行ってまいりました。

現在会員数は844名、10区に区母連があり、それぞれ特色をもって活動しております。

子どもの貧困

近年、日本における子どもの貧困が社会的に認識されるようになり、平成25年6月には「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が成立しましたが、まだまだ子どもの貧困率は、OECD諸国の平均に比べても高く、中でもひとり親家庭の子供の貧困率は50%を超えて高いことが指摘されています。母子家庭の80%以上は働いていますが、非正規雇用が多く、働くことが貧困率の低下につながっていないのが現状です。



奨学金贈呈式の様子

私たちの活動と事業

私たちの活動の中で、奨学金給付事業は昭和56年から継続事業として大きな柱となっています。福祉協賛夏祭りビアガーデンの前売りチケット販売からの協賛金や北海道新聞、北洋銀行、北海道信用金庫、北海道CGCさまからの寄付により給付型でおこなっています。

また、教育の格差を少しでも手助けできないかとの思いから、平成22年自主事業として土曜日曜学習塾「まなトピア」を始めました。こちらは塾に行かせてあげられないという、会員さんからの切実な声をなんとか実現させようと始めた事業で、「学習や進学意欲の喚起(かんき)」「学ぶ楽しさ」「居場所づくり」「生きる力の養成」という4つの柱をたてています。平成25年には、札幌市の委託事業として10区で開講することができ、現在にいたっております。

ひとり親家庭の子ども達個々に寄り添い、一緒に居よう、大丈夫と言える居場所をこれからも維持していくたいと思っております。

また、札幌市からの委託を受けて、ひとり親家庭支援センターの運営をしており、一般・父子・就業などの相談事業や、就業支援講習会の実施、日常生活支援事業などを行っております。

これから

ここ2年以上にわたり、コロナのまん延は活動に大きな影を落としておりますが、これを乗り越えて、ひとり親家庭の拠り所となれるようこれまで以上に努力してまいりたいと考えております。

お問い合わせ

公益社団法人
札幌母子寡婦福祉連合会
札幌市中央区大通西19丁目
札幌市社会福祉総合センター内
TEL:011-631-3270
FAX:011-643-5904



HPはこちら



まもりん だより

社協をお気軽に
ご利用ください!



9月は『福まちウィーク』～福まち活動の魅力・ふくしの心を伝えます～

市内89地区で見守り・訪問活動を中心とする住民主体の支え合い活動を進めている「地区福祉のまち推進センター(地区福まち)」の活動を紹介し、活動に対する理解と市民参加を促進するため、「福まちウィーク」期間に『福まち活動パネル展』を開催します。

【展示期間】 9月2日(金)～9日(金)

【会場】 地下街オーロラスクエア(予定)

【展示作品】

1.「福まち活動写真コンクール入賞作品」と「福まち広報紙」

市内各地域で実践されている福まち活動の様子を捉えた活動写真の入賞作品と地区福まちの広報紙を展示します。



令和3年度 札幌市長賞
豊平地区福まち推進センター



札幌市社会福祉協議会会長賞
南区藤野地区富士見町内会

この記事への
お問い合わせは

地域
福祉課へ

2.小・中学生の描く福祉のまちづくりポスター

札幌の未来を担う子どもたちが、「地域に住む誰もが安心して暮らせるあたたかい社会」をテーマに描いたポスターの入賞作品を展示します。



令和3年度 札幌市長賞 入賞作品

「福まち発! 地域福祉市民活動フォーラム」の開催

日 時 9月8日(木) 13時00分～16時00分

会 場 カナモトホール(札幌市民ホール)

テ マ 地域の身近な拠点づくりと地域共生社会

内 容 基調講演、シンポジウム

福まち活動写真

コンクール表彰式



▲福まち活動に
ついてはこちら

この記事への
お問い合わせは
ボランティア活動
センターへ



地域見守りサポーター養成講座・出張講座のお知らせ

札幌市社会福祉協議会では、超高齢化・核家族化が進む地域社会において、高齢者の特性や社会的孤立について学び、ひとり暮らしの高齢者などをさりげなく気にかけ、異変を感じた際に関係機関等へご連絡いただく、「地域見守りサポーター」を養成しています。

この講座を通じて、ひとり暮らし高齢者をはじめとする地域住民が抱えている困りごとへの気づきや、困って

いる人に対する思いやりの心を育み、住みよい地域社会のために自分たちができることを考えていただけるきっかけになれば幸いです。

本会職員を無料で講師として派遣しており、開催日時及び講座時間等もご希望に合わせて対応いたしますので、是非ご利用をご検討ください。(オンラインの対応もいたします。)

受講者には修了証として
「まもりんリフレクター」
(反射板)をお渡し
いたします



▲詳しくは
こちら



イメージ
キャラクター
『まもりん』

研修カリキュラムについて(60分～90分程度)

- 見守り活動が求められる背景 ●地域での助け合い活動の理解
- 高齢者等の特性・サポーターの主な活動 ●見守りのポイント
- 異変を感じた際の主な連絡先 ●サポーターとしての心構えなど



※掲載しているイベント・研修は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止または延期になる可能性があります。

福まち活動の手引き『リスタート編』を発行しました

この記事への
お問い合わせは
**地域
福祉課へ**

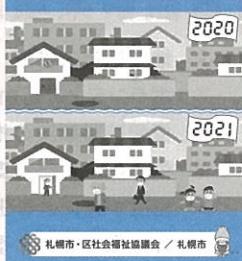
本冊子は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで取り組んできた福まち活動が困難な状況においても、工夫をしながら活動を継続したり、新たな取り組み活動を始めた事例とコロナ禍で活動している取組事例を紹介しています。

コロナ禍においても、つながりを絶やさず、「お互いに支え合うやさしいまちづくり」を進める活動のヒントとして、皆様の地域での今後の福まち活動の参考にしていただければ幸いです。

冊子をご希望される方や福まち活動についてのご相談は、お住まいの区社会福祉協議会までお問い合わせください。



**福まち活動の手引き
～[リスタート編]～**



札幌市・区社会福祉協議会／札幌市

ふくしの出張講座を行っています!!

この記事への
お問い合わせは
**ボランティア活動
センターへ**

ボランティア・地域福祉活動に役立つ講座を、ご希望の日時と会場で開催します。

町内会や福祉のまち推進センターなどの地域団体での勉強会や、小学校・中学校・高校での授業の一環として、さらには企業の職員研修などにぜひご活用ください。

また、障がい当事者の講師による講話や体験については、視覚や聴覚・身体等、聞きたい分野をご希望により組み合わせることも可能ですので、ぜひご相談ください!!



▲チラシは
こちら

わたしの生き方セミナー いつまでも自分らしく～終活2022～

この記事への
お問い合わせは
**広報
戦略室へ**

人生で欠かすことのできない「衣(医)・食(職)・住(充)・財(才)」をテーマに、様々な分野の講師を迎え講座を行います。思い通りに「終活」してみませんか?

※新型コロナウイルス感染症対策のため、事前申込制(先着順)、定員制となっております。



1回の講師
サッポロさとらんど
副施設長 奥山 誠 氏

日 時 毎月第4水曜日 10時00分～11時30分
(質疑応答30分程度)



視聴は
こちらから
どうぞ

開催日	内 容	講 師
7月27日 (水) テーマ 「財」	ここが危ない! シニアの消費者被害 ～事例でわかる 傾向と対策～	認定NPO法人 消費者支援ネット北海道 理事・事務局長 弁護士 原 琢磨 氏
8月24日 (水) テーマ 「医」	みんなで知ろうよ 認知症! ～私らしく 暮らすために～	グループホーム トトロの森 総合施設長 住友 幸子 氏

費 用 無料
会 場 大研修室
(札幌市社会福祉総合センター4階)
定 員 150名
先着順で順次受付(定員に達した場合はキャンセル待ちで受付)
お申込み 随時受付中(電話・FAX・窓口でどうぞ)

※新型コロナウイルス感染症対策により開催中止となった場合は、講座の模様を録画して後日ホームページで動画配信予定



SHAKYO TOPICS

今月のトピックス

令和3年度 札幌市社会福祉協議会の実績

事業報告と決算報告は
本会ホームページからも
ご覧になれます



本会の理念「みんなが主役! お互いに支え合うやさしいまちづくりに向けて」、基本目標「地域を基盤とするコミュニティソーシャルワーク機能の強化」を実現するため、様々な活動に取り組みました。(事業報告書から一部抜粋)

重点事業項目

- 1. 地域福祉の推進
- 2. ボランティア活動の推進
- 3. 権利擁護事業の推進
- 4. 生活困窮者自立支援
- 5. 自主事業による在宅福祉サービス
- 6. 介護保険等による在宅福祉サービス
- 7. 札幌市からの委託による各種保健福祉事業
- 8. 指定管理施設の管理運営
- 9. 障がい者支援の取組み
- 10. 広報・啓発活動
- 11. 社協組織の運営



「福祉のまち推進センター」では、コロナ禍により交流会等に代えて、代替事業を実施。北区幌北地区では、学生と一緒に高齢者宅を訪問しました。



生活支援体制整備事業では、高齢者の買い物ニーズに応えて、移動販売業者との調整や地域住民・ボランティアによるサポート体制をつくりました。



居宅介護支援事業では、ケアマネジャー対象のスキルアップ研修をリモートで行いました。ロールプレイを通じ、アクセスメントの重要性を再確認しました。



小・中学生の描く「人にやさしい福祉のまちづくりポスター作品展」の表彰式を行いました。



東区第3地域包括支援センター及び東調査センターが新ビルに移転し、より多くの市民の利便性と気軽にご相談いただける体制が整いました。



広報・啓発活動では、市社協のネームとマスコットキャラクターまもりんの入ったスタッフジャンパーを作成しました。今後イベント等で着用していきます。

※写真撮影時のマスクを外しています。

令和3年度 決算報告

[収入総額] 6,700,624,824円 - [支出総額] 5,991,503,084円 = [令和4年度への繰越金] 709,121,740円

支出内訳

総額	6,348,534,733円	- (内部取引消去額)	357,031,649円	= 5,991,503,084円
○社会福祉事業区分	3,421,196,820円	○公益事業区分	2,803,547,068円	
法人本部拠点区分	1,037,404,630円	ほっと・研修拠点区分	59,755,757円	
社会福祉総合センター拠点区分	722,523,012円	地域包括支援センター拠点区分	1,040,194,519円	
ボランティア活動センター拠点区分	77,222,636円	介護保険関連センター拠点区分	1,290,242,790円	
訪問介護センター拠点区分	1,128,440,797円	指定管理施設(公益)拠点区分	206,303,849円	
指定管理施設(社福)拠点区分	676,561,586円	社会福祉総合センター(公益)拠点区分	213,239,943円	
地域活動センター拠点区分	17,837,161円	内部取引消去	6,189,790円	
内部取引消去	238,793,002円			
		○収益事業区分	123,790,845円	
		指定管理施設(収益)拠点区分	123,790,845円	

財産目録

資産の部	負債の部
○流動資産	1,120,814,425円
現預金	353,071,026円
未収金	750,024,916円
その他流動資産	17,718,483円
○固定資産	3,765,899,974円
基本財産	3,000,000円
その他の固定資産	3,762,899,974円
純資産の部計	1,504,609,885円
資産の部計	4,886,714,399円
負債・純資産の部計	4,886,714,399円

社協♥INFORMATION

※掲載しているイベント・研修は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止または延期になる可能性があります。
※当日はマスク着用、手指の消毒など、感染症対策へのご協力をお願いします。

福祉除雪地域協力員の募集

自力で除雪が困難な高齢の方や障がいのある方を対象に、道路に面した出入り口部分と玄関先までの通路部分(敷地内)の除雪活動をしてくださる個人・団体・企業を募集しています。



協力員には、12月1日～3月25日の活動期間終了後に1世帯21,000円を活動費としてお支払いします。

みなさんの優しさをスコップに込めて、活動を通じてご自身の健康づくりにも役立つ福祉除雪へご協力お願いします。

＜お申込み・お問い合わせ＞
地域福祉係・各区社会福祉協議会



▲詳しくは
こちら

親子のための絵本のよみきかせ会

日 時	8月2日(火) 10:30～11:30
会 場	札幌市社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室
参加費	無料
定 員	親子10組(先着順) ※7月11日(月)申込受付開始
予定内容	NPO法人子育て応援かざぐるさんが、絵本の読み聞かせと、絵本選びの参考になるお話をしてくれます。



＜お申込み・お問い合わせ＞
情報センター資料室
TEL 011-614-2001 FAX 011-615-2666



▲詳しくは
こちら

市社会福祉協議会 日常生活自立支援事業 生活支援員登録に向けた研修・説明会

認知症や障がいなどにより日常生活の判断に不安のある方へ、福祉サービスの利用に関する支援や生活費等の支払いなどを支援する事業です。

研修及び事業の説明を受講後、生活支援員への登録を行います。

日 時 令和4年8月30日(火)、9月2日(金) 原則2日間合計4時間の受講内容。
午後13時00分～15時00分

会 場	札幌市社会福祉総合センター(中央区大通西19丁目1-1) 3階 第3会議室
参 加 費	無料
定 員	30人(各回)
申 込	6月30日(木)より受付

＜お申込み・お問い合わせ＞ 札幌市社会福祉協議会ボランティア活動センター
TEL 011-623-4000



最終期医療の専門家22人に聞いてわかった
痛くない、後悔しない最期

情報センター資料室発!
福祉関係者におすすめの一冊

『在宅死のすすめ方 完全版』

世界文化ブックス編集部 編／世界文化ブックス 定価／1,760円(税込価格)

自宅で最期を迎えることを希望する方や家族の最期に不安を抱える方、また、在宅生活を支える医療・福祉関係者が知っておきたい最新の情報を網羅した一冊。

家族の役割、法律や制度、緩和ケア、延命治療などの解説をはじめ、在宅療養から最期を迎えるまでの事例を時系列で紹介しています。



情報センター資料室で貸出している本やDVDの蔵書検索は、こちらからご覧になれます。
本の貸出を希望される方は情報センター資料室にお越しください。

URL: <http://www.lib-finder.net/sapporo-shakyo/servlet/Index>



在宅死の
すすめ方
完全版

世界文化

09

今月の 社協のひと



一期一会を大切にしながら 皆が輝ける職場

動物大好き！運動大好き！な子ども時代

私は札幌市西区で生まれ育ち、近くに住んでいた祖父母にかわいがってもらい、豊かな自然の中で、毎日遊んでもらいました。学校ではソフトテニスに打ち込み、夏になれば真っ黒に日焼けして過ごしていました。また、動物が大好きで、「ムツゴロウさん」に憧れて、将来は盲導犬に関わる世界で働きたいと思っていたこともあり、福祉分野の専門学校に進学しました。そこで、児童福祉を学び保育士の資格を取得し、日高地方の障がい児施設に就職しました。

障がい児童福祉から高齢者福祉へ

社会人として日高で生活していたときに、子どもの頃から親しくしていた親戚が認知症になったと連絡がありました。お見舞いに行くと、家族が献身的に介護している姿に、『私にも何かできないだろうか？手伝いたい！』という気持ちが強くなり、思い切って訪問入浴の会社に転職して、高齢者福祉の道に進むことにしました。大変な仕事でしたが、ご本人もご家族も大変喜んでいただけて、直接それらを実感できるやりがいのある仕事でした。働きながら、介護福祉士とケアマネジャー資格を取得し、高齢者施設でも働いてみたいと思うようになりました。特別養護老人ホームに転職し、経験を積みました。

社協との出会い

高齢者福祉の分野で経験を積んでいく中で、さらに資格を活かして支援していきたいという気持ちが強くなっていました。そんな時に市社協（当時は団体統合前の札幌市在宅福祉サービス協会でした）に巡り合い、平成23年5月から北区第2地域包括支援センターに、ケアマネジャー（嘱託職員）として入職しました。

地域包括支援センターでは、要支援2までの要介護度の方を対象としてケアプランを作成しており、上司や先輩たちに教わりながらたくさんのかせを担当させ



これから就職を考えている方（学生の方）へのメッセージ

市社協に入って驚いたことは、福利厚生がしっかりしていることです。有給休暇の他に特別休暇などもあり、結婚・出産・子育て・介護などのライフステージに合わせた働き方が可能です。また、市社協では高齢者福祉だけでも幅広い分野に対応するための研修の機会が多く、スキルアップが可能ですし、転用試験を受けてステップアップすることもできますので、仕事を通じて自己実現をされている方も多いです。あなたもぜひ、一緒に働きましょう！



座右の銘

一期一会を
大切に！

PROFILE

くにい　まい
國井 真衣

地域包括部 調査課 南調査センター
介護保険要介護認定調査員

入職日

平成23年5月

休日の過ごし方

家族でショッピング
柴犬“ことう”的散歩

ていただきました。

平成27年に正職員（専門職）の転用試験に合格し、白石・厚別・清田調査センターに異動となり、要介護認定調査員になりました。

プライベートでは翌年結婚し、二人の子に恵まれ、産休・育休を経て仕事に復帰しました。上司や先輩、同僚のサポートがあったので、仕事と家庭を両立できたと思います。現在は通常勤務に戻り、仕事と家庭と育児のバランスを取りながら、南調査センターに勤務しています。

要介護認定調査員 として一期一会を 大切に

要介護認定調査員は、主に札幌市から委託を受け、介護保険サービスを利用したいという対象者宅や入院先などを訪問し、要介護度を判定するための大切な調査を行います。調査は1日に数件行いますが、毎回初めての方と対面することになります。



調査票の作成

調査では、聞き取りをしながら対象者の心身の状態を把握するため、観察力やコミュニケーション能力が求められます。経験豊かなベテラン調査員が多い中、当時30歳代だった私は先輩たちからのアドバイスをいただきながら、調査員としての経験を積むことができました。

私は昨年、永年勤続10年の表彰を受けました。年齢も40歳代となり、30歳代の後輩も増えてきました。これからも一期一会を大切に、要介護認定調査員として、高齢者福祉の一翼を担っていきたいと思っています。

※写真撮影時のマスクを外しています

札幌市社協応援企業のみなさん

～賛助会員企業として札幌市社協の活動を応援しています～



ご契約内容確認活動を進めています。

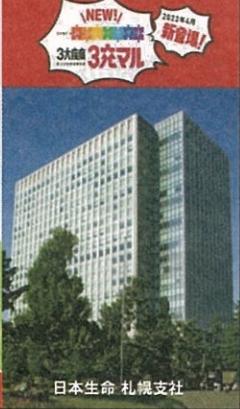


今日と未来を、つなぐ。

日本生命はあらゆる企業活動を通じて
“安心・安全で持続可能な社会”的実現に向けて取組んでまいります



日本生命保険相互会社 札幌支社 札幌市中央区北3条西4-1-1 011-207-0160



日本生命 札幌支社

一般財団法人 札幌同交会病院

「私たちは、人にやさしく、思いやりのある温かい心で、地域に根ざした信頼される病院を目指します」
という理念で、地域の要請に応えます。



【診療科目】
内科・消化器内科、循環器内科
リウマチ科、放射線科、リハビリテーション科
【健診・ドック等】
人間ドック、健康診断、特定健診
胃がん・大腸がん健診、特定健康診査
緊急肝炎ウイルス検査、各種ワクチン

〒060-0062 札幌市中央区南2条西19丁目291番地 電話：011-611-9131 FAX：011-611-4537



※駐車場あります

安寿

「やりたい」を「できる」変えよう。 SNSも更新中！／



安寿WEBサイト
<https://www.aronkasei.co.jp/anju/>

カタログ・製品パンフレットもダウンロードできます！

YouTube Twitter Instagram

公式チャンネル アロン化成[安寿] @aron_anju @aron_anju

季節の行事・多彩なレクリエーション・天然温泉のある暮らし！
介護付き有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅

ルームドア泉

入居相談見学内覧
一随時受付中一

※事前に見学希望日のご連絡をお願いします。
※見学時の迷惑ご相談承ります。



お問い合わせ・資料請求は
011-897-6610
〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条6丁目5-35



宮田屋珈琲 東苗穂店

〒007-0805
札幌市東区東苗穂5条2丁目11-18
営業時間：10:00～22:00(月～木) 10:00～23:00(金～土)
※感染予防対策の為時間短縮の場合がございます
☎011-787-0707

石造りの倉庫を改装した喫茶店になります。
ゆったり過ごせる空間・珈琲豆の保存に最適な場所である事。
この2つを満たす石造り倉庫でした。
2010年度に札幌景観資産として承認されました
みなさまのご来店お待ちしております。

各種クレジット対応/WIFI完備/喫煙室有



介護用品・レンタル・病院用機械器具
株式会社伊藤医科器械店

札幌市中央区北6条西23丁目1-24
TEL(011)-643-0620 FAX(011)631-5545

小さな会社ですが、きめ細やかな心配りで
皆様をサポートさせて頂きます。



ご寄付ありがとうございました

札幌市社協は、「税額控除対象社会福祉法人」です。

2022年 4月 1日 SUN(株)様

4月15日 有楽製菓株式会社 代表取締役 河合辰信様

4月20日 フラワーショップ 花れん様

匿名希望の方様

4月28日 高平芳男様



内部広報 「今日のイイネ!」より

「今日のイイネ!」とは
職員が「これは良い!」を感じた、6つのアクションを実施する活動や行動を取り上げて紹介・共有するしくみです。



投稿者: 豊平区社会福祉協議会

新人職員の初仕事!
豊平区ボランティア情報紙「ボラッパー通信」を発行しました!

共感する

投稿者: 西区社会福祉協議会

西区社協の新人が、西区民生委員児童委員協議会の岩谷会長と一緒に、「まもりん」のあみぐるみに挑戦しました!会長と西区社協の局長と一緒にパチリ。

チャレンジする



投稿者: 養護老人ホーム 札幌長生園

長生園の食堂と事務室前に、春の飾りを説きました。花は紙製で、職員の手作りです。

庭園の花が咲くまでの間、入園者の目を楽しませてくれました。

番外編

パズルで脳トレ!

難易度



木+?で漢字作り

木+兆=桃「もも」のように、リストからそれぞれ漢字を1字選び、木と組み合わせて①~⑫の読み仮名の漢字を作ってください。リストの漢字は1度しか使えません。最後に残った漢字と木を組み合わせてできる漢字1字は何でしょうか?

①	かつら	⑦	だいだい
②	きり	⑧	ゆず
③	うめ	⑨	つばき
④	かし	⑩	なし
⑤	かえで	⑪	かしわ
⑥	かき	⑫	ひいらぎ

リスト

春	堅	冬	市	由	八	同
登	ム	毎	白	圭	利	風

答え

答えは次号に

掲載!

制作協力:社会福祉法人済仁会法人本部 地域支援事業推進課
NPO法人シーズネット「脳活塾」 勝利 柿沼英樹

問い合わせ先一覧

●総務部

総務課・広報戦略室・展示ホール 614-3345

職員課 623-0010

経営財務課 614-3343

情報センター資料室 614-2001

社会福祉総合センター 614-2948

●地域福祉部

地域福祉係 614-3344

生活福祉係 614-0169

札幌市共同募金委員会 614-3532

ボランティア活動センター 623-4000

ほっ・とプラザ 623-4010

さっぽろ子育てサポートセンター 623-2415

成年後見推進センター(成年後見推進係) 624-6901

自立支援係 633-2941

●介護事業部

介護事業課 623-0001

●施設福祉部

施設福祉係 614-1002

養護老人ホーム長生園 614-1171

札幌市保養センター駒岡 583-8553

●地域包括部

地域包括課 623-4021

調査課 623-4022

中央区社会福祉協議会 281-6113

北区社会福祉協議会 757-2482

東区社会福祉協議会 741-6440

白石区社会福祉協議会 861-3700

厚別区社会福祉協議会 895-2483

豊平区社会福祉協議会 815-2940

清田区社会福祉協議会 889-2491

南区社会福祉協議会 582-2415

西区社会福祉協議会 641-6996

手稲区社会福祉協議会 681-2644

電子書籍ポータルサイト「hokkaido ebooks」でもご覧になれます。
<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

ホームページでもご覧になれます。<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>

